

講演者プロフィール

Speaker Profile

ヤスウラ ヒロト
安浦 寛人氏

九州大学 理事・副学長

1976年京都大学工学部情報工学科卒。1978年京都大学工学研究科修士課程(情報工学専攻)修了。京都大学工学部助手、同電子工学科助教授を経て、1991年より九州大学大学院総合理工学研究科情報システム専攻教授。九州大学大学院システム情報科学研究院教授および研究院長を経て、2008年より現職。
日本学術会議会員。専門は、情報工学。

サトウ ヨウイチロウ
佐藤 洋一郎氏

人間文化研究機構 理事

1977年3月京都大学農学部卒業、1979年3月京都大学大学院農学研究科修士課程修了、1981年3月京都大学大学院農学研究科博士課程中退、1986年3月京都大学農学博士取得、1981年4月高知大学農学部助手、1983年3月国立遺伝学研究所研究員、1994年9月静岡大学助教授、2003年10月総合地球環境学研究所教授、2015年5月より現職。

アカカ カスト
安宅 和人氏

ヤフー株式会社 チーフストラテジーオフィサー(CSO)

東京大学大学院 生物化学専攻にて修士号取得後、マッキンゼー・アンド・カンパニー入社。後、イェール大学、2001年春Ph.D.取得。マッキンゼー復帰、マーケティング研究グループのアジア太平洋地域メンバーとしてブランド立て直し、商品・事業開発、DBM/CRMに関わる。2008年よりヤフー。COO室長、事業戦略統括本部長を経て、2012年夏より現職。
慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科特任教授、データサイエンティスト協会 理事 兼 スキル委員長、応用統計学会理事、経済産業省産業構造審議会 新産業構造部会 委員、人工知能技術戦略会議 産業連携会議 構成員、人工知能産業化ロードマップタスクフォース副主査、第4次産業革命 人材育成推進会議 委員。

事業戦略課題の解決、大型提携案件の推進、Yahoo!JAPANビッグデータレポート、データ活用、R&Dを含む全社戦略などを担当。著書に『イシューからはじめよ』(英治出版)がある。

キタガワ ゲンシロウ
北川 源四郎

情報・システム研究機構 機構長

1974年東京大学大学院理学系研究科博士課程数学専攻中退。1983年理学博士。1974年統計数理研究所研究員、1985年助教授、1991年教授、2002年所長を経て、2011年より現職。
専門は時系列解析と統計的モデリング。理論・方法の研究だけでなく、船舶のオートパイロット、経済時系列の季節調整法、地震波の自動処理など現実の問題解決にも取り組んできた。

フジヤマ アサオ
藤山 秋佐夫

データサイエンス共同利用基盤施設 施設長

1978年名古屋大学大学院理学研究科博士課程単位修得退学、1983年理学博士(名古屋大学)、1980年大阪大学医学部分子遺伝学研究施設教務員、1982年大阪大学細胞工学センター助手、1987年国立遺伝学研究所助教授、2002年国立情報学研究所教授、2008年国立遺伝学研究所教授、2016年より現職。専門はゲノム生物学。

ヒグチ トモユキ
樋口 知之

情報・システム研究機構 理事 / 統計数理研究所 所長

1989年東京大学理学系研究科博士課程修了。理学博士。同年文部省統計数理研究所に入所。1994年助教授、2002年教授、2004年副所長を経て、2011年より現職。
専門はベイジアンモデリング。最近は、数値シミュレーションと大規模データをつなぐ計算手法であるデータ同化の研究に注力している。
日本統計学会、応用統計学会、電子情報通信学会、人工知能学会、日本応用数理学会、日本バイオインフォマティクス学会、日本マーケティング・サイエンス学会、International Statistical Institute、American Geophysical Union等の各学会の会員。また、日本学術会議の数理科学及び情報学分野の連携会員でもある。

フジイ リョウイチ
藤井 良一

情報・システム研究機構 理事

1974年3月東京大学理学部地球物理学科卒業、1976年3月東京大学大学院理学系研究科地球物理修士課程修了、1977年7月東京大学大学院理学系研究科地球物理博士課程中退、1981年理学博士号取得(東京大学)、1977年8月国立極地研究所助手、1992年4月名古屋大学太陽地球環境研究所助教授、1995年8月~2016年3月名古屋大学太陽地球環境研究所教授、2005年4月~2009年3月太陽地球環境研究所所長、2009年4月~2015年3月名古屋大学理事・副総長、2016年1月~3月情報・システム研究機構理事(非常勤)、2016年4月より現職。
2008年3月~ノルウェー科学・文学アカデミー会員、2014年10月~日本学術会議会員(23-24期)。
専門は宇宙科学(磁気圏電離圏物理)。

分野を超えた データサイエンスの広がり

～自然科学から人文社会科学まで～

PROGRAM

2017

2.20.
13:00-17:30

日時

(開場・受付開始11:00~)

場所

東京大学
伊藤謝恩ホール

文京区本郷7-3-1 東京大学 伊藤国際学術研究センター内

主催

大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構

〒105-0001 東京都港区虎ノ門4丁目3番13号 ヒューリック神谷町ビル2階

TEL : 03-6402-6223 FAX : 03-3431-3070

E-mail : roissymo@rois.ac.jp

大学共同利用機関法人
情報・システム研究機構
Research Organization of Information and Systems

HP : <http://www.rois.ac.jp/>

情報・システム研究機構シンポジウム

分野を超えた データサイエンスの広がり

～自然科学から人文社会科学まで～

当機構は「現代社会が直面する複雑な対象を情報とシステムの観点から捉える」という理念を掲げ、いち早くデータサイエンスの重要性を主張し実践してまいりました。

平成25年度には、大学共同利用機関の機能強化の一環として、データ中心科学リサーチコモンズ事業を開始し、機構を挙げてデータ中心科学の確立に向けた活動を進めてきました。

法人第3期開始年となる本年度からは、我が国の大学等におけるデータ駆動型の学術研究をさらに積極的に推進するため、機構内にデータサイエンス共同利用基盤施設を設置いたしました。これにより大学等の多様な分野の研究者に対する、大規模データ共有及びデータ解析の支援と人材育成とを抜本的に強化し、科学の発展や社会のイノベーション推進に対する活動を大きく展開してまいります。

この取組みでは、これまで組織的交流が比較的少なかった異分野間や領域研究と方法論研究の間で、研究データに関するニーズとシーズとのマッチングを実施する必要があります。そこで、本年のシンポジウムは「分野を超えたデータサイエンスの広がり～自然科学から人文社会科学まで～」をテーマとし、大学、大学共同利用機関、企業などからのご意見を伺うために、大学、他機構、および企業の著名な方々にご講演いただくとともに、新施設の具体的な活動をご紹介いたします。

また、当機構国立極地研究所の昭和基地(南極)における観測データ取得現場からの生中継も行ないます。

今回のシンポジウムが、産学官を交えて、今後のデータサイエンスの目指すべき方向性を、ともに考えていく機会となれば幸いです。

情報・システム研究機構 機構長
北川 源四郎



13:00～13:05

開会挨拶
北川 源四郎 機構長

13:05～13:10

来賓挨拶
寺門 成真 氏 文部科学省研究振興局学術機関課長

13:10～13:30

機構長講演
「情報・システム研究機構のこれまでを振り返って」
北川 源四郎 機構長

<当機構への期待と要望>

13:30～14:00

招待講演
「大学におけるデータサイエンスとその教育」
安浦 寛人 氏 九州大学 理事・副学長



14:00～14:30

招待講演
「データは誰のものか」
佐藤 洋一郎 氏 人間文化研究機構 理事



14:30～15:00

招待講演
「シン・ニホン -AI×データ時代における日本の現状と人材育成課題-」
安宅 和人 氏 ヤフー株式会社 チーフストラテジオフィサー(CSO)



15:00～15:10

質疑応答

15:10～15:25

休憩

<当機構のデータサイエンスに対する取組み>

15:25～15:35

講演
「データサイエンス共同利用基盤施設の取組み」
藤山 秋佐夫 データサイエンス共同利用基盤施設 施設長



「データサイエンス共同利用基盤施設における具体的取組みの紹介」

小原 雄治 ライフサイエンス統合データベースセンター センター長
吉野 謙三 社会データ構造化センター センター長
北本 朝展 人文学オープンデータ共同利用センター 準備室長
野口 英樹 ゲノムデータ解析支援センター センター長
中野 慎也 データ融合計算支援プロジェクト
門倉 昭 極域環境データサイエンスセンター 準備室長

南極昭和基地からの中継「データ発生の現場から」

講演

17:00～17:10

講演
「異分野融合・新分野創成を担うデータサイエンティストの育成基盤」
樋口 知之 理事 / 統計数理研究所 所長



17:10～17:25

次期機構長講演
「情報・システム研究機構の新時代に向けて」
藤井 良一 理事



17:25～17:30

閉会の辞
丹羽 邦彦 機構長補佐